

1 学校教育目標

心身ともに健康で、自主的に実践する子供の育成 〔校訓〕 賢く（知）、仲よく（徳）、強く（体）

2 本年度の重点目標

安心して登校 満足して下校できる学校を目指して

【確かな学力】 進んで考え、学び合う子

【豊かな心】 互いを認め、支え合う子

【健やかな体】 生活を見つめ、きたえ合う子

3 学校運営の方針

(1) 安心・安全な教育環境を整える。

- ・積極的な生徒指導を心がける。
- ・整理・整頓に努め、明るい環境づくりに努める。
- ・よさを認めることで自己有用感を向上させる。
- ・正義が通る子供の居場所づくりに心がける。

(2) 確かな学力を育む学習指導を展開する。

- ・ICT機器を積極的・効果的に活用するとともに、多様な学習活動、指導体制を工夫する。
- ・どの児童も「分かった」「できた」が実感できる楽しい授業を目指す。
- ・「とやま型学力向上プログラム（Ⅲ期）」を推進し、児童の思考力、判断力、表現力等の育成を図る。

(3) 全校体制で児童理解を図る。

- ・全教職員で児童を見守り、すべての児童のための学級・授業づくりを行う。
- ・自己指導能力の育成を図るために、自己存在感を与える・共感的人間関係を育成する・自己決定の場を与える取組を意図的・計画的に設定する。
- ・各種研修会等を通して教師の専門性を高めるとともに、校内委員会を中心に児童の実態を把握し、個に応じた指導の充実に努める。
- ・通級指導教室での個別指導を充実させ、学習や生活上の困難の改善・克服を図る。

(4) 児童の健康増進と体力の向上を図る。

- ・規則正しい生活習慣と望ましい食習慣を確立させるために、家庭・地域と連携し、心身の健康について学ぶ機会を充実させる。
- ・運動の楽しさを知り、進んで体力の向上に取り組もうとする態度を育てる。

(5) 地域と共に、地域と歩むことを意識する。

- ・ふるさと福岡への愛着と誇りを育むために、地域の特色や人材を生かした地域学習を充実させる。
- ・学校の経営方針や活動状況等を積極的に発信し、保護者、地域住民の願いを随時教育活動に反映させるなど、地域ぐるみで児童の健全育成に努める。